

## テニス指導者の資格の種類と役割 (日本体育協会HP参照)

### 1-1 コーチ

- ・ 地域において、競技者育成の為に指導にあたる。
- ・ 広域スポーツセンターやトレーニング拠点において、有望な競技者の育成にあたる。
- ・ 広域スポーツセンターの巡回指導に協力し、より高いレベルの実技指導を行う。

### 1-2 上級コーチ

- ・ ナショナルレベルのトレーニング拠点において、各年代で選別された競技者の育成強化にあたる。
- ・ 国際大会等の競技会における監督・コーチとして、競技者が最高の能力を発揮出来るよう、強化スタッフとして組織的な指導にあたる。

### 2-1 教師

- ・ 商業スポーツ施設等において、専門的指導者として、質の高い実技指導を行う。
- ・ 会員が満足出来るよう、個々人の年齢や性別・技能レベルやニーズなどに合わせたサービスを提供する。

### 2-2 上級教師

- ・ 商業スポーツ施設等において、専門的指導者として、質の高い実技指導を行う。
- ・ 会員が満足出来るよう、個々人の年齢や性別・技能レベルやニーズなどに合わせたサービスを提供する。
- ・ 各種事業に関する計画立案、指導方針の決定など、組織内指導者の中心的役割を担う。
- ・ 地域スポーツ経営のためのコンサルタントならびに経営受託の企画・調整を行う。

### 3-1 指導員

- ・ 地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子供達や初心者を対象に、専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたる。
- ・ 特に発育発達期の子供に対しては、総合的な動きづくりに主眼を置き、遊びの要素を取り入れた指導にあたる。
- ・ 地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室の指導にあたる。
- ・ 施設開放において利用者の指導支援を行う。

### 3-2 上級指導員

- ・ 地域スポーツクラブ等において、年齢、競技レベルに応じた指導にあたる。
- ・ 事業計画の立案など、クラブ内指導者の中心的な役割を担う。
- ・ 地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室の指導において中心的な役割を担う。
- ・ 広域スポーツセンターや、市町村エリアにおいて指導にあたる。